

新製品開発に欠かせない 試作品を手がける技術者集団

- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット



職人ともいえる同社の技術者たち

業務内容
一貫した製品作りで、
短納期を実現

同社は電子・通信機器の精密加工部品の試作品を手がけており、精密板金加工や、樹脂切削加工、金属切削加工を強みとする。事業の柱である板金加工は、レーザー加工・絞り加工・曲げ加工・溶接加工までの一貫生産。

取引先の大手メーカーからの受注が多いものの、1個からの小ロットでの試作も対応するため、幅広い業種の要望に応える。発信機を2台使って材料や板厚の違いなどで使い分けるファイバーレーザーや、YAG（イットリウム・アルミニウム・ガーネット）溶接といった最新鋭の設備と、26名の職人ともいえる技術者たちが、加工が難しい形状や課題も短納期で高品質に仕上げる。

強み
技術者同士の連携力により、
高精度な試作品を作る

精密加工部品を製造するにあたり、多額のコストや納期がかかる金型は、独自開発の簡易金型で対応し、コストを削減する。同社の強みである短納期で高品質な試作品づくりに欠かせないのは、技術力と技術者間の連携だ。技術者は長年の経験と勘で、難関な設計図や加工対象物を見ると最適な加工手順を瞬時に導き、短時間で加工に取り掛かる。加えて、自分の工程だけではなく各工程の基礎技能を有しているため連携力が高い。

人材育成
抱い手確保・
技術者育成のために

「将来を考えると職人の技術継承が重要なテーマ」と幾留秀樹社長は話す。高度な技

術人材を持つ同社だが、引き継ぎ手がいなければせっかくの技術も途絶えてしまうため、人材確保や人材育成に力を入れている。しかし職人の技術はデータ化できるものが少なく、経験則や感覚で身に付けるものがほとんどだ。

同社では、技術者の横に技術研修生を配置。技術力を身近で見てもらうことで、データ化できない職人の技を伝承する。職人の勘とコツを体で覚えてもらい、同社の未来を担う技術人材の育成を進めている。

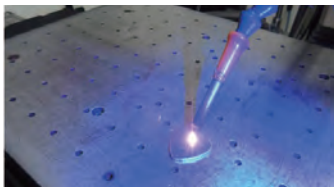
今後の展望
次世代に向け、
新分野に挑戦

医療分野をはじめとした異業種にも裾野を広げ、幅広い分野での顧客獲得を狙う。医療分野は、厳しい安全基準や品質基準が求められるため進出は容易ではない。継続した設備投資や、技術力の向上に取り組む。難材加工などの技術習得も計画しており、新分野の開拓に向けて果敢に挑戦している。

次世代に向けて労働生産性の向上は不可欠なことから、同社は高付加価値商品を製造するため、人材育成にも取り組む。さらに、IoT（モノのインターネット）機器の導入も検討するなど、短納期で高品質な試作品作りに余念がない。



±0.03mmの公差にも対応可能



レーザー加工やYAG溶接も可能

当社の歴史



昭和41年の創業から50年、精密加工部品の試作品加工業として展開してきました。技術者26名による高い技術の板金加工が特徴で、高品質・短納期の試作品作りを強みとしています。今後は医療分野や航空機など異業種へも参入に挑戦して、営業力の向上と、さらなる技術力の向上を目指します。

いくどめ
代表取締役 幾留 秀樹さん

<http://www.nishimura-seisakusho.jp/>

主な事業内容

事務機等の精密試作板金、
樹脂・金属の切削加工

主な取引先(納入先)

キヤノン(株)など

- 住所 〒547-0001
大阪市平野区
加美北9-11-8
- TEL 06-6794-8223
- FAX 06-6794-8224
- 創業 昭和41年4月
- 設立 平成4年2月
- 資本金 5,000万円
- 従業員 26名

大阪
28